

# 日本語の命令文の分析

~意味論からの一考察~

ジョフィタ イカ セチアワチ スリン

0142046



マラナタキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2007

## 序論

日本語は特殊性のある言語だとよく言われる。三種類の文字を有し、文の構造も他の言語の構造とかなり異なっている。

本論文では日本語の命令文を分析してみる。日本語には、命令文というのはどのようなものがあるか、またその意味や用法がいかなるものであるかを研究する。データ資料は117 データ、その内命令形は 32 データ、依頼形は 53 データ、禁止形は 32 データから取り出したものを使うことにする。

## 本論

新村(1997)によれば、命令文 は、動詞、助動詞の活用形の命令の意を表すもの。語尾変化の第六段またはその上に助詞【よ】 【ろ】【い】 をつけて表す。命令や禁止を表す文、という。仁田(1999)増岡隆(1994)は命令文 を、働きかけという概念に基づき、命令形、依頼形、禁止という三種に分けている。

益岡(1999) は、命令形は、相手に動作を強制する場合のモードであり、命令が成立するためには「強制される動作の内容の提示と、その動作を強制しているという話し手の意志の表明が必要である。一方、氏は依頼形については、人に動作するように頼む場合のモードで

庵勲(2000)と同様、益岡は直接依頼形は、「~てくれる」、「~てください」、「~てちょうだい」を使うことができ、より丁寧にする場合は、「~てくれませんか」「~てくださいませんか」「~てもらえませんか」という否定形を使うと述べている。一方、命の一種である禁止形は日本語教育辞典(1982)では、話者が聞き手に対してある動作や状態を行なわないよう命ずる表現、すなわち打ち消しの命令表現であると、書いてある。そして、その形としては、「辞書形+な」「~ないでくれ」「~てはいけない」「~ないでください」「~ないでくださいませんか」がある。

以上の説明により命令・依頼・禁止については理解できるが、実際にそれらがいつ、また話者と聞き手がどのような関係にある場合に使われるか、以下にいくつかの表現的な例を取り上げて分析する。

1. おれが、七国山へ行ってやるから、おまえはもどれ。(TNT : 85)

*Orega, shichikokuyama e itte yarukara, omaewa modore.*

上文の拘束形態素(~え)に活用する動詞は、五段動詞の種類である。このような形の命令形は最も乱暴で、丁寧さを欠いているので、普通、関係の親密な男同士の間で使う。ただし、公式の場では使われないのである。

2. もしよかったら、もう少しわしくきかせてくれる。(BMN : 57)

*Moshi yokattara, moo sukoshi kuwashiku kikasete kureru.*

命令形の「~てくれる」は、「~てくださる」の変形の一つである。これは「~てくださる」より丁寧さが低いのである。このような形のは依頼形に入るが社会的地位の高者が、あまりフォーマルでな状況の中で、自分より地位の低い者に使う。

3. アメリカのガキ大将にいじめるなよ。(D 31 : 185)

*Amerika no gakidaisho ni ijimeran nayo.*

上の禁止文は、普通、同年で親密な関係を持った者が使う。動詞の後に付く終助詞「な」は強固な禁止を表すものであるので、その用法はインフォーマルな状況、親密な関係にある男性同士が使う場合に限られている。

## 結論

上記に命令文の代表的なものの例を取り上げて分析してみたが、その結論として、次のようなことがあげられる。

- ✿ 命令文は、命令・依頼・禁止というものからなる。
- ✿ 命令文が使用できるか否かは、話者と聞き手との関係の親密度に左右される。
- ✿ 命令文は普通、インフォーマルな状況の中で使用される。

## DAFTAR TABEL

Tabel Perubahan Kata Kerja .....	29
Tabel Kalimat Imperatif .....	66

## DAFTAR ISI

	Halaman
KATA PENGANTAR .....	i
DAFTAR TABEL .....	iv
DAFTAR ISI .....	v
<b>BAB I PENDAHULUAN</b>	
1.1 Latar Belakang .....	1
1.2 Rumusan Masalah .....	7
1.3 Tujuan Penelitian .....	8
1.4 Metode Penelitian dan Teknik Kajian .....	8
1.5 Organisasi Penulisan .....	9
<b>BAB II KAJIAN TEORI</b>	
2.1 Semantik .....	10
2.1.1 Makna Leksikal .....	12
2.1.2 Makna Gramatikal .....	13
2.2 Imperatif .....	14
2.2.1 Bentuk Perintah atau Suruhan.....	17
2.2.2 Bentuk Permohonan.....	19
2.2.2.1 Bentuk Permohonan Langsung.....	21
2.2.2.2 Bentuk Permohonan Tidak Langsung	24

2.3.3 Bentuk Larangan.....	25
2.3 Konjugasi Verba Pembentuk Makna Imperatif.....	27
<b>BAB III ANALISIS</b>	
3.1 Bentuk Perintah atau Suruhan .....	31
3.2 Bentuk Permohonan .....	43
3.3 Bentuk Larangan .....	56
<b>BAB IV KESIMPULAN</b> .....	60
SINOPSIS .....	vii
DAFTAR PUSTAKA .....	xii
DAFTAR BUKU SUMBER.....	xiv
LAMPIRAN .....	xiv
RIWAYAT HIDUP .....	xliv